

修学旅行の源流を求めて

明治期の修学旅行 <5>

西山文男



西山文男氏

明治期修学旅行は、やはり明治教育理念の中に立っている。私がこの紹介で唯一のようだ。明治期学校行事の考察と近代教育の天皇制イデオロギーは、その書名の示すように、教育は

ころとした、山本・今野両氏著の紹介で唯一のようだ。明治期学校行事の考察と近代教育の天皇制イデオロギーは、その書名の示すように、教育は

し、運営されたわけである。修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

「修学旅行に代るものはない」といふことに述べている。それは、修学旅行が日本民族の偉大な発明の中には、これに匹敵する比重を学校教育計画の中にもつ例はない。

(書)(評)

その時代・その時の社会要精の上に立つものであることを表明している。逆説的に言うと、その当時の教育や社会の在り方、者のことばを借りれば、あくまですべての教育事象が天皇制イデオロギーの上に立ち、そのままである。作を基盤とした弥生文化。唐古(からこ)遺跡などの数々の遺物と弥生社会の研究。

次に、そのあらましを紹介したい。

古墳の発生・前期の大型古墳、とくに箸墓古墳をはじめ、之輪山麓一帯の崇神陵、景行陵、メスリ山など、初期の大規模の首長墓と推定される

語る。つきに中期の大型古墳群、倭の五

奈良に櫛原考古学研究所が発足したのは、昭和十三年だ

というから四十余年の年月を経ている。その間、数々の歴史的業績を挙げてい

ること、周知のことと周知のこと

で、昭和四十七年の高松塚古墳の発掘調査で彩色壁画の発見など、記憶に新しい。

II、縄文時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

III、弥生時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

IV、古墳時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

V、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

VI、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

VII、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

VIII、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

IX、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

X、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XI、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XII、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XIII、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XIV、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XV、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XVI、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XVII、奈良時代

奈良に櫛原考古学研究所が新装成った附

属博物館に系統的に常時展示されているが、このたび大

和の考古学

奈良県立櫛原考古学研究所付属博物館

奈良市大字櫛原、明治三〇〇年前頃から、稻

料があると考

えられる。

XVIII、奈良時代</